



学校だより

学校教育目標

ふるさとの魅力を発見・発信し、次代を生き抜く児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第 21 号

令和 3 年 1 月 27 日発行

文責 校長 宮地 浩幸

キャリアパスポート

1月14日(木)のスピーチタイムで、中学1年生から自分の夢は将来「人を応援する仕事に就きたい」という発表がありました。そう考えるようになった理由は、自分が体調をくずし、やりたいことができなく暗い顔をしていたらカイロプラクターの先生に笑顔にいただき、体も心も元気になったからだそうです。これを機に、子ども達全員で、自分は将来何になりたいか。その夢について、話し合いを持ちました。それぞれになりたい夢は異なるものの、人の役に立ちたいというのが共通していることに驚きました。これは、子ども達が日頃から感謝の気持ちを忘れずにいることの証だと思いました。子ども達はいつも恩返しという言葉を出すようになりました。

さて、学校では進路指導の一環として、子ども達にキャリアパスポートの指導を行います。これは、小学校から継続してキャリア教育の記録を残していこうとするものです。キャリア教育とは、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育成するための教育です。今回のスピーチタイムでの内容もキャリアパスポートへと反映されることでしょう。何となく漠然としているような夢でも、義務教育の卒業が近くなれば、具体的な高校の進路選択があり、もちろんその先にはなりたい職業が見えてこなければなりません。キャリア教育は単純な進学指導ではありませんので、人や社会との関わり合いも大事になってきます。キーワードは「私」、「あなた」、「社会」です。



ゲーム症, ゲーム障害

先日、ある会議の中で「ゲーム症」、「ゲーム障害」という言葉を耳にしました。これは、オンラインでのパソコンやスマートフォンを利用したゲームへの過度な依存によって、日常生活に支障をきたす病気のことです。その症状として具体的には、次のようなことが起こるようです。

- ① ゲームをする時間や頻度を制御できない。
- ② ゲームを最優先する。
- ③ 問題が起きているのに(ゲームを)続ける。

そしてその原因として、悩みやストレスからの逃避があるそうです。ゲームの中では称賛され自己肯定感が高まるためそれに夢中になるようです。現在加唐小中学校で、子ども達は毎日元気に勉強やスポーツに励んでいます。またその生活ぶりについては毎月、それぞれの先生方から、子どもたち一人ひとりについて気付きを情報交



換してもらいます。学校内では問題は見られませんが、ご家庭の中ではどうでしょうか。通信機器が発達して、オンラインでのゲームは、場所を問いません。ゲームをすることは、悪い事ではありませんが、「ゲーム症」や「ゲーム障害」にならないようきちんとルールを決めて、その中で楽しむようにしてください。自分でそのコントロールができなくなったようなときには、学校にお知らせください。

新型コロナウイルス対策を徹底しましょう。

周知のことだと思いますが、いくつかの都市部で緊急事態宣言が出されても、感染者の数が止みません。今のところ全国的な学校の臨時休業になることはないように感じますが、毎日のように行政から感染拡大防止の徹底についての通知が来ます。先日お知らせしましたように、発熱、咳などの風邪症状や体調不良が見られたときは登校を控え、休養してください。また、家族の感染や濃厚接触者になった場合も登校を控えてください。いずれも欠席扱いにはなりません（受診後風邪などの感染症以外の診断であれば翌日から病欠）。感染力が強いウイルスですので、疑わしいときは、感染拡大の危険性を極力回避するという姿勢が大切です。

校門前で、子ども達の登校を全員確認するとホッとします。十分な栄養と睡眠、適度な運動、マスク、うがい、手洗いなどの徹底した感染予防を油断することなく徹底して下さい。



避難訓練

1月14日（木）の午後に避難訓練を行いました。大きな地震が発生したと想定しての訓練です。また、地震に伴い理科室から出火したと状況を複雑にしました。子ども達は、しっかり放送を聞き指示に従い素早く安全な場所へ避難することができました。

さて、自然災害はいつ起こるかわかりませんし、何かの不注意で火災が発生する可能性もあります。島に不審者が渡ってきて、学校に侵入する可能性もあります。また、東日本大震災では、大きな津波、原子力発電所の事故がありました。加唐島は、周りが海、玄海原子力発電所から30km圏内という環境にあり、同様のことが起こらない



か大変心配になることもあります。つまり私たちは、いつ何が起こるかわからないので、常に自分の身は自分で守るすべを日頃から意識しなくてはなりません。最も大切なものは「命」です。今回は、一定のシナリオの下での避難訓練であり、子ども達の中に安心感もあったと思います。いかなる緊急時にも、パニックに陥ることなく、冷静に素早く命を守る行動を心掛けねばなりません。

がんばれ受験生

いよいよ本年度も終わりに近づいてきました。本年度から始まった、大学入試共通テストも実施されました。このことに象徴されるよう今後入学試験が次々に実施されます。本校卒業予定者はこれらに挑んでいかなければなりません。不安と緊張で押しつぶされる思いだと察します。しかし寒い冬の後には温かい春が来ると期待します。